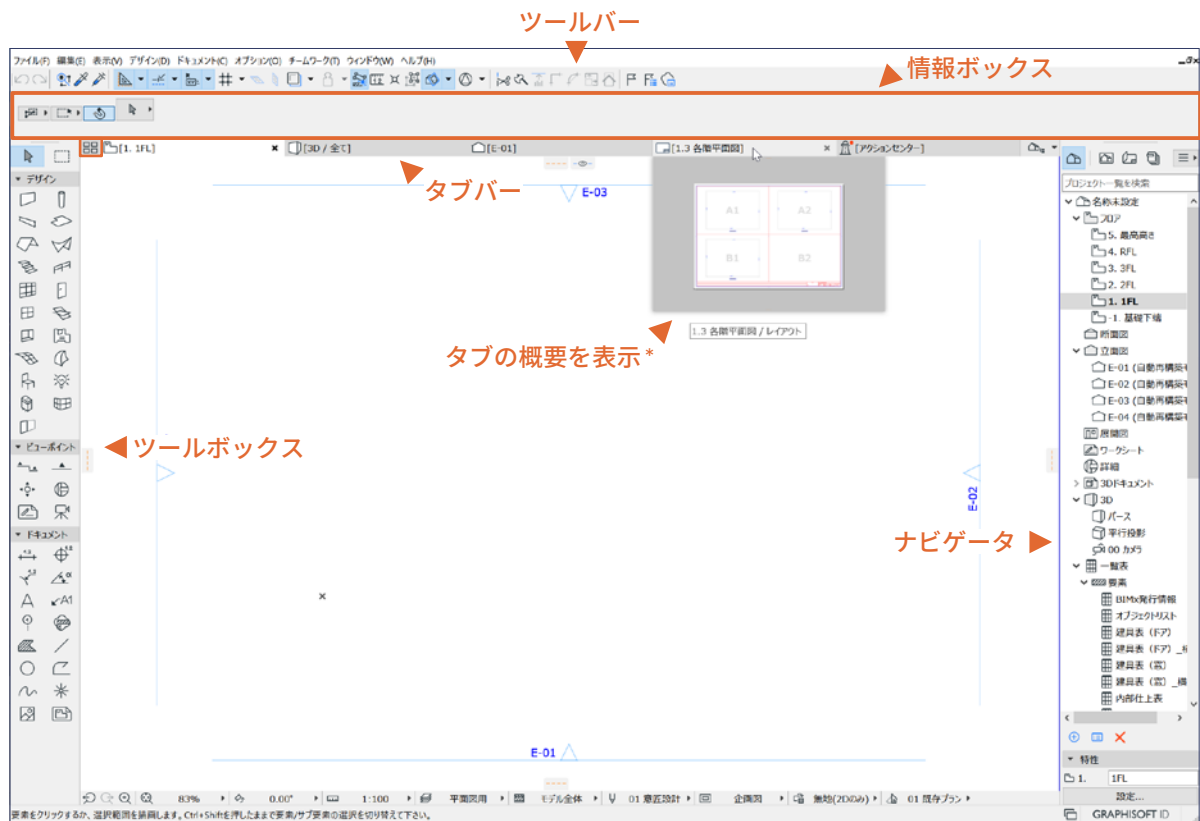


インターフェース



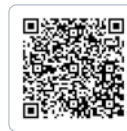
タブの概要を表示 *

開いているタブの内容を表示します。
各タブの上にカーソルを合わせると、そのタブの内容が確認できます。

マウスのホイールボタン操作

スクロール……………ズーム
 プッシュ+ドラッグ ……移動 (パン)
 Shift+プッシュ+ドラッグ ……回転 (3D ウィンドウ)
 ダブルプッシュ……………全体表示 (ウィンドウに合わせる)

Archicad サポート情報



GRAPHISOFT Community

<https://community.graphisoft.com/t5/日本/ct-p/jp>

グラフィソフトのコミュニティサイト

ヘルプ記事や使い方のガイドまで

豊富な情報がみつかります。



GRAPHISOFT ナレッジセンター

<https://support.graphisoft.co.jp/>

使い方のヒントや解決策、またよくある質問など

検索できるナレッジベース。

ショートカット

ファイルメニュー

新規作成	Ctrl + N
Archicad を終了	Ctrl + Q
ファイルを開く	Ctrl + O
チームワークプロジェクトを開く / 参加	Ctrl + Alt + O
プロジェクトを閉じる	Ctrl + Shift + W
上書き保存	Ctrl + S
名前をつけて保存	Ctrl + Shift + S

画面表示

平面図	F2
3D ウィンドウ	F5
パース	Shift + F3
平行投影	Ctrl + F3
拡大	+
縮小	-
スクロール	Alt + ← → ↑ ↓
回転モードのオン・オフ (3D ウィンドウ)	O
再構築と再生成	Ctrl + Alt + Shift + R

ショートカット

編集メニュー

元に戻す (アンドゥ)	Ctrl + Z
やり直し (リドゥ)	Ctrl + Shift + Z
切り取り	Ctrl + X
コピー	Ctrl + C
貼り付け	Ctrl + V
全てを選択	Ctrl + A
移動	Ctrl + D
回転	Ctrl + R
ミラー	Ctrl + M
移動コピー	Ctrl + Shift + D
回転コピー	Ctrl + Shift + E
ミラーコピー	Ctrl + Shift + M
連続コピー	Ctrl + U
選択セットの編集	Ctrl + Shift + T
ツールの設定	Ctrl + T

ツールメニュー

グループ化	Ctrl + G
グループの一時解除	Alt + G
グループの解除	Ctrl + Shift + G
上のフロアへの移動	Ctrl + ↑
下のフロアへの移動	Ctrl + ↓
フロアの設定	Ctrl + 7
レイヤー設定	Ctrl + L
参照線を表示 / 隠す	L
参照線を作成	Alt + L
図形作成法の切換え (情報ボックス)	G
組み立て法の切換え (情報ボックス)	C
吸引	Alt + V
計測ツール	M
参照オン / オフ	Alt + F2
座標情報	N

固定ショートカットキー

操作をキャンセル	Esc	入力中の場合→操作のキャンセル 選択中の場合→選択を解除 矩形選択の場合→矩形選択を解除 何も選択されていない場合→矢印ツール
パラメーターを取得	Alt + クリック	各ツールの設定を取得します
パラメーターを置換	Ctrl + Alt + クリック	取得した設定に置き換えます
クイック選択切換え	スペースキー	矢印ツールのクリック選択モードのオン / オフ
マジックワンド	スペースキー	マジックワンドを有効にします
切り取り	Ctrl + クリック	要素の最も近い 2 点間を削除します
マウスの角度コントロール	Shift	要素の入力方向を設定角度に固定します
原点の移動	Alt + Shift	ユーザー原点移動
切り替えをハイライト	Shift + Tab	重複している要素の選択切り替え
最後の入力箇所の取り消し	Backspace	多角形入力時に最後に入力した箇所の取り消し

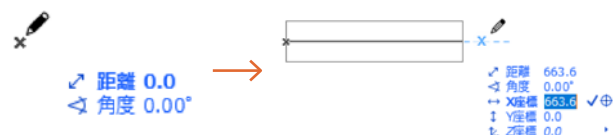
座標入力

座標情報

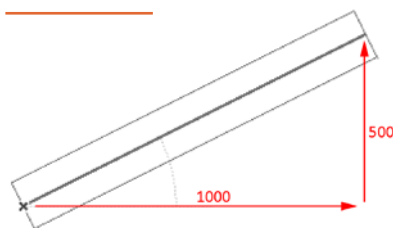
座標情報を使用するには、
ツールバ上の座標情報切替えボタンを有効化します。



座標情報でキーボードから X,Y などのキーを押すと
座標情報が展開されます。



相対入力情報



✓ 距離 1118.0
⇨ 角度 26.57°
⇨ X座標 1000.0
⇩ Y座標 500.0 ✓
Z座標 0.0

例 X:1000 ミリ、Y:500 ミリ

- ① 1 点目をクリック
- ② X1000+ Y500+✓をクリックまたは Enter
(マイナス方向への入力は一にする)

距離を入力

例:1000 ミリ長さの壁

- ① 1 点目をクリック
- ② 1000 と入力し、✓をクリック又は Enter



座標入力ショートカット

距離	R
角度	A
X 座標	X
Y 座標	Y
Z 座標	Z
入力切り替え	Tab

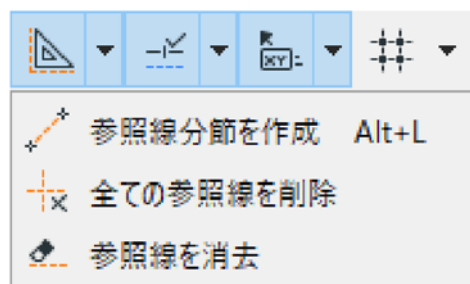


✓は確定、⊕は位置をマーク

参照線

参照線表示 / 非表示

- ① 参照線は参照線分節を作成より入力できます。
2D / 3D の両方のウィンドウで正確な入力を実現します。

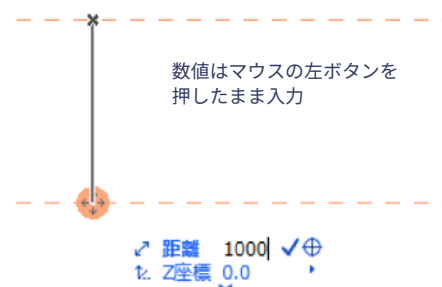


- ② 参照線は参照線タブからドラッグでも配置可能です。



参照線の移動とコピー

- 移動: マウスを近づけて を表示し、ドラッグ。
コピー: 移動しながら、
Ctrl キーを押すとコピーできます。



参照線ショートカット

参照線を表示 / 隠す	L
参照線を作成	Alt + L

要素選択

選択設定

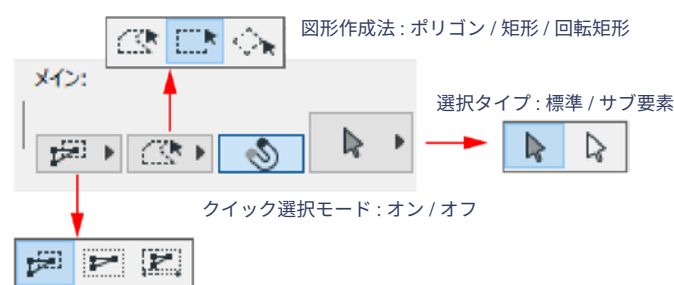
矢印ツールが有効な状態：

目的の要素をポイントしてクリックします。

または、マウスで囲んで、選択する要素を矩形で囲みます。

選択対象ツールが有効な状態：

Shift キーを押し、目的の要素をポイントしてクリックします。



選択方法：要素一部 / 要素全体 / 方向依存

選択ショートカット

クイック選択切り替え	スペースキー
選択 / 連続選択 (アクティブツール優先)	Shift + クリック
重なっている要素の選択の切り替え	Shift (長押し) + Tab で切り替え

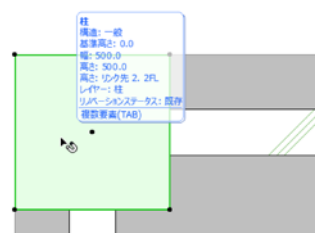
クイック選択

クイック選択は、面を持つ1つの要素 (スラブや屋根など) を選択する最も簡単な方法です。

クイック選択をデフォルト作業モードとして起動するには、矢印ツールの情報ボックスで [クイック選択] アイコンをオンにします。



① クイック選択モードをオンに設定。
壁 / スラブ / オブジェクト等の各要素の上にマウスマウスカーソルを移動。



② クイック選択モードがオンの状態でクリックすると各要素が選択されます。

ペットパレット入力 / 編集機能

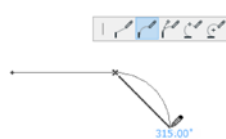
ペットパレット入力

壁 / スラブ / 線分等の各ツールで使用できます。

① 直接入力



② 前の辺に正接する円弧



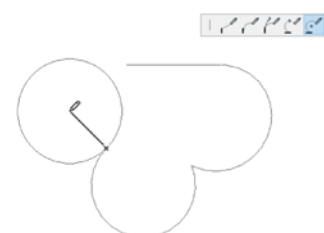
③ 正接で定義される円弧



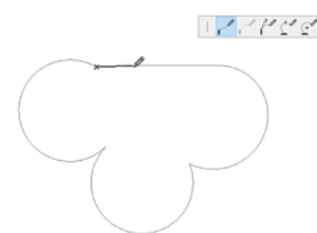
④ 3点で定義される円弧



⑤ 中心で定義される円弧

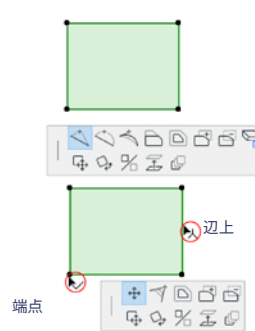


⑥ 入力終了



ペットパレット編集

① 要素を選択します。
※ 選択されたツールをアクティブにしてください。



② 辺上でカーソルが人三叉、端点上でカーソルが☑チェックでクリックするとペットパレットが表示されます。

③ ペットパレットでは形状変更 / 拡大 / 縮小などが行えます。

インテリジェントカーソル

